

6月2日(日)まで
開催中

新潟開港150周年記念

川と海が出会うまち、新潟



江戸時代、北前船の寄港地として栄えたみなとまち新潟。全国各地との交易によってさまざまな文化が混ざり合い、独自の発展を遂げてきました。

新潟開港時の風情が随所に残る西大畑・旭町地区では、5つの文化施設が連携して、「川と海が出会うまち、新潟」と題する企画展を開催しています。

書画、新潟漆器、焼き物などの作品が展示されており、各施設が新潟の文化力の発信に取り組んでいます。

今号では、貴重な作品の中から、旧齋藤家別邸にて展示する資料の一部を紹介します。

新潟の先人たちが築いたみなとまち文化の魅力を感じに、各施設へ足を運んでみませんか。

企画展のチラシは、市内の各公共施設に設置されています。

第一大区 新潟港真景 (越後摘誌)

日本地誌略図



- ①明治元年(1869年)、新潟港は開港5港の1つとして開港しました。港には翌年運上所(税関)も完成し、外国船が入港しました。
- ②「新潟港之図」: 越後の各都市はいずれも都会ですが、新潟は「五港の一にして北陸第一の都会」と称されています。
- ③「越湖ヨリ金比山ヲ望」: 佐渡夷港(現在の両津港)の様子が描かれています。水深が浅く、大きな船の入港に不向きだった新潟港の補助港として整備されました。
- ④この写真は、明治23年に東京上野で開催された「第3回内国勸業博覧会」に出品されたもので、明治中期の新潟町の商家の娘と考えられています。

展示概要・会場一覧

会場	開館時間	展示概要	休館日	観覧料
旧齋藤家別邸 (☎210-8350)	9:30~18:00	「港町新潟の繁栄と文化展」 新潟の文化・芸術面の繁栄を示す 書画・骨董展示		大人300円 小・中学生100円
北方文化博物館 新潟分館 (☎222-2262)	9:30~17:00	「新潟ゆかりの文人書画展」 新潟にゆかりの文人による書画・ 骨董展示	5/7(火)・13(月)・ 20(月)・27(月)	大人450円 小・中学生200円
砂丘館 (☎222-2676)	9:00~21:00	「丸山商店の漆器」 新潟漆器の展示		入館無料
安吾 風の館 (☎222-3062)	10:00~16:00	「北前船が運んだ焼き物」 北前船の模型および古伊万里・松 郷屋焼き等の展示	月曜、火曜、5/8(水) ※5/6(振休)を除く	入館無料
N S G美術館 (☎378-3773)	10:30~18:00	「船を造る人々」 渡辺富栄氏の造船所等の絵画展示 ※6/23(日)まで開催	月曜、5/7(火) ※5/6(振休)を除く	一般300円 学生200円 高校生以下無料

明治時代の新潟町の娘さん

